

## 目標達成計画

作成日: 平成 26年 7月 7日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		事業所と地域との付き合いがほとんどない。	地域との交流を積極的に捉えて、共に暮らす地域住民の一員として、地域行事への参加、事業所での催しに招待するなど相互交流ができるよう取り組む。	地域行事などが行われる際には、事前の情報収集などを行い、利用者と共に参加し、地域と交流がもてるよう努める。	6ヶ月
2		運営推進会議が開けていない。	平成27年に新設への移動がある為、移動後、地域の担当者等へのあいさつも含め、新たに運営推進会議を開催し、地域とのかわりを構築していけるように努める。	平成27年の新設への移動の前に、地域の担当者等へのあいさつや、運営推進会議への参加の依頼など、準備を進める。また、移動後は年6回の運営推進会議を開催できるよう努める。	6ヶ月
3		災害時に必要な備蓄品が不十分である。	食料や飲料水の備蓄品を整える。	災害時に必要な備蓄品を準備し、万が一の時の体制を整える。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。